



大視協

目が見えない・見えにくい人びとと共に

NO.535

2025年(令和7年)

1月15日発行

ジャーナル

1月号



アイフォンに挑む

ガラケーは、およそあと1年で、使用できなくなる。ガラホやらくらくホンに切り替える人たちもチラホラ。ツワモノたちは、アイフォンに挑む。

写真は、少人数制の無料アイフォン講習会を終えた会員の皆さん。講師の竹田さん（前列）を囲んで、左から森田さん、岸本さん、橋本さん、赤木さん。

1月号の目次

新年のご挨拶

大阪市福祉局長 坂田洋一氏	2
大阪市視覚障害者福祉協会 会長 川越利信	3

時 報

川内正美さん、同行援護功労者表彰	3
スポーツ、賑わう	4
近畿ブロック卓球大会	
大阪市ボウリング大会	
全国障害者スポーツ大会	

事業案内

【相談室】電話相談・対面相談	5
【文化教室】大視協寄席／ヨガ	5
【防災】備えよう、災害に！防災セミナー	6

カレンダー

1月・2月・3月の事業予定	6
---------------	---

お知らせ

訂正とお詫び	7
大阪メトロ遠隔案内システム第2期導入	7
あはき施術者、情報の共有化を推進	7
編み物クラブへのご案内	8

編集ノート

8



ごあいさつ

大阪市福祉局長 坂田洋一

新年あけましておめでとうございます。一般社団法人大阪市視覚障害者福祉協会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から本市における視覚に障がいのある方の自立と社会参加を促進するため、スポーツ・文化活動、点字資料の出版、点訳ボランティアの養成、スマートフォン学習会の開催等の様々な活動に取り組まれるなど、本市の障がい者施策の推進に多大なご尽力をいただいております。川越会長をはじめ、役員、会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

さて、視覚に障がいのある方を取り巻く状況としましては、「読書バリアフリー法」を踏まえた電子図書及びデジタール図書等の一層の普及や、「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」の施行による情報の取得利用や意思疎通にかかる取組の浸透など、障がいのある人のさらなる社会参加につながるさまざまな取組が各地で広まりつつあります。

また、昨年4月に施行されました障害者差別解消法の改正により、事業者による障がいのある方への合理的配慮の提供が全国的に法的義務となり、障がいのある方にとっての社会的バリアが取り除か

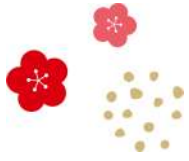
れるとともに、障がいに対する国民の関心や理解がさらに進むことが期待されます。

本市としましては、障がいの有無によって分け隔てられることなく、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる社会をめざして、より一層力を注いでまいりますので、引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

いよいよ本年は「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに「大阪・関西万博」が開催されます。未来に向けた技術やサービスに関する出展・展示を、多くの方に体験いただくことで、新たなイノベーションが生まれ、大阪・関西ひいては日本全体の発展の原動力となるよう、成功に向けて全力で取り組んでまいります。皆様方にもぜひお越しいただき、未来社会の可能性を感じていただければ幸いです。

年頭にあたり、一般社団法人大阪市視覚障害者福祉協会の益々のご発展と、会員並びにご家族の皆様のご健勝、ご多幸、そして、本年が皆様方にとって実り多い一年となりますことをお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

令和7年元旦



新年のごあいさつ

一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会
会長 川越利信

新しい年が始まりました。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

さて、デジタル社会の急速な進展は、目が見えない・見えにくい私たちにとっては難儀なことですね。日々、戸惑いながらもデジタル社会に取り残されないようにしなければなりません。一方で、合理的配慮をどう普及するか、知恵が求められます。

ところで、たくさんある課題の中でより身近な問題があります。就労、高齢化と世代交代、終の棲家、防災などです。とりわけ焦眉の急なのは、防災と終の棲家です。

本年は、阪神・淡路大震災から30年です。私たちは、阪神・淡路大震災では1千700名の安否確認を行いました。18名もの視覚障害仲間を失いました。昨年8月、日向灘地震の際、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が初めて発表されました。報道ではほぼ毎日、全国各地で揺れてい

ます。危険な状況に思え、不安です。可能な限りの備えが必要です。去年は、防災セミナーを3回実施しました。今年は、防災セミナーに加えて、大阪市24区の災害弱者対策の状況を確認するなど、より現実的な防災対策に取り組みます。

同様に大事な優先課題は、視覚障害高齢者の終の棲家問題です。多くの方々が「盲老人ホーム」に入居することを強く待ち望んでおられます。日常においても、本会の定時総会においても、会員の皆さんから終の棲家はどうなっているのか、と問われます。防災と並んで、今年は視覚障害高齢者の終の棲家問題解決に尽力したいと考えております。

いい年になりますよう、念じております。交わりを大切に、楽しい1年にしましょう。

令和7年元旦



川内正美さん、 同行援護功労者表彰を受賞

12月3日、日視連主催の令和6年度

「視覚障害者ガイドヘルパーの日」記念式典が東京新宿のアルカディア市ヶ谷において開催され、同行援護功労者の表彰式が行われました。

本会の“きぼう”からは、川内正美(かわうち まさみ)ヘルパーが全国11名の表彰者の一人として式典に参加し、日視連同行援護功労者表彰を受賞されました。



近畿ブロック卓球大会 報告

12月8日、京都市障害者スポーツセンターにおいて「第61回近畿視覚障害者卓球大会」が開催されました。大視協からも多数参加し、団体戦で2位、個人戦では2部女子(アイマスクなし)で淀川区の中井つた子(なかい つたこ)さんが、見事優勝しました。

選手の皆様、お疲れさまでした。

大阪市ボウリング大会 報告

12月8日、住之江区のマグスミノエにおいて「第51回 大阪市視覚障がい者ボウリング大会」が開催されました。各部の結果は優勝者のみをご紹介します。

1部男子

赤木彦方(あかぎ よしのり)さん

1部女子

野村和子(のむら かずこ)さん

2部男子

徳原貞夫(とくはら さだお)さん

2部女子

橋本可奈子(はしもと かなこ)さん

なお、その他の順位、成績についてはご本人にのみお知らせいたしますので、体育部にお問い合わせください。

全国障害者スポーツ大会 報告

10月26日から28日に佐賀県で開催された「第23回全国障害者スポーツ大会 S A G A 2024」に、大阪市選手団の一員として、大視協会員の大江洋一(おおえ ひろ

かず)さんと木村英文(きむら ひでふみ)さんが出場されました。全国から集まった選手たちとの熱戦を繰り広げ、以下の成績を収められました。

大江洋一さん

陸上競技 100メートル男子 3位

木村英文さん

卓球 S T T男子 2位

お二人とも本当にお疲れさまでした。これからも引き続き応援しています。



本会が実施する事業は、原則、会員および大阪市在住在勤の視覚に障害がある方が参加できます。定員のある行事が多く、希望者多数の場合は抽選となります。

参加費は、必ず開催日1週間前までに本会事務局へ納入してください。キャンセルは、開催日1週間(5営業日)前までにご連絡をお願いいたします。それ以後の場合は、返金できかねますのでご了承ください。

抽選の結果については、当選者にメールまたは電話でお知らせします。

申し込み・問い合わせは、電話、またはメールでお願いします。

大視協事務局

〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

大阪市視覚障害者福祉協会 事務局

電話 06-6765-5600

メール koueki@daishikyo.org

メールでのお申し込みの際は、事業開催日、事業名、所属区、市町村名、氏名、ガイドヘルパーの有無、電話番号をご入力ください。事務局から問い合わせることがありますので、受信できるようにしておいてください。

なお、申し込みをして、当日、急に参加できなくなった場合は下記にご連絡ください。

緊急連絡先（当日以外は繋がりません）

電話 080-7159-0252

また、大視協では、念のために引き続きマスク着用をお願いしています。ご協力をお願いいたします。

相談室 電話相談・対面相談

毎週、水曜日の14時から16時の間、電話による相談を受け付けております。電話だけでなく、相談室へおいでいただき直接お話をお伺いすることもできます。会員でなくても相談室をご利用いただけます。

相談室は、大阪市立社会福祉センター2階の大視協事務局内です。男性と女性の相談員がお困りごとについて一緒に考えさせていただきます。一人で悩まずに、どうぞお気軽にお電話ください。または、お越しください。

相談専用の電話および事務局の電話番号を記します。

相談窓口

電話 080-1520-1232

大視協事務局

電話 06-6765-5600

文化教室

大視協寄席

春のひと時、落語で笑顔に！

日時 3月2日(日)

13時開演 16時終演予定

受付 12時30分

会場 大阪市立中央区民センター
2階ホール

交通

大阪メトロ堺筋線・中央線 堺筋本町
駅3号出口東へ100メートル

プログラム

第1部 落語 演目は当日のお楽しみ
笑福亭嬌太 (しょうふくていきょうた)

桂福点 (かつら ふくてん)

桂ぽんぽ娘 (かつら ぽんぽこ)

笑福亭仁嬌 (しょうふくてい にきょう)

お茶子 山口文代 (やまぐち ふみよ)

第2部 大喜利

第3部 お楽しみ抽選会

定員 200名 付き添い含む 先着順

参加費 無料

申し込み

1月17日(金)から24日(金) 先着順

ヨガ

椅子に座って行うヨガです。様々なポーズや呼吸法、笑いもあり、硬くなった体と心を癒します。初めての方も大歓迎。

日時 3月3日(月)

10時10分から11時30分

受付 9時40分

会場 長居障がい者スポーツセンター

第1・2会議室

講師 チャレンジド・ヨガ関西
定員 50名 付き添い含む 先着順
参加費 無料
申し込み

1月15日(水)から先着順

防災

備えよう災害に
防災セミナー

阪神・淡路大震災に寄せて

今回の防災セミナーは、阪神・淡路大震災30年にあたり、「私たちが学んだことや備えをしなければならないこと」をテーマとします。語り合い、知恵を出し合い、恐れられている南海トラフ地震に対して可能な限り備えましょう。

日時 2月8日(土) 14時から16時
 受付13時30分

会場 市立社会福祉センター301号室

定員 50名 付き添い含む

参加費 無料

申し込み

1月16日(木)から先着順

なお、防災セミナー当日、議題あるいは事例として提出していただく事項を事務局までお寄せください。大視協の会員でなくてもどなたでも提案・出席できます。

昨年実施したセミナーのテーマ一覧を参考までに記載します。

3月23日 72時間を生き延びる！

7月13日 避難所問題を考える

11月9日 連絡・通信(無線機)を学ぶ

大阪市24区の災害弱者に対する防災・減災対策の状況を調査する提案に対して、数名の方が協力を申し出てくださっています。自分が居住する区だけでも参加していただけると力をもらえます。参加可能な方は、事務局までご連絡を。

1月・2月・3月
の事業予定

1月

15日(水) 点訳奉仕員養成講座②
 [市立社会福祉センター]

17日(金) 講談を楽しむ会
 [長居障がい者スポーツセンター]
 台湾歓迎会 [や台ずし谷九町]

17日(金)から19日(日)

第2回日本・台湾親善スキー教室 兼
 第6回大視協ブラインドスキーツアー
 [岐阜県スターシュプール
 ひだ流葉スキー場]

20日(月) 点字講習会⑦
 [市立社会福祉センター]

22日(水) 点訳奉仕員養成講座③
 [市立社会福祉センター]

23日(木) 国語教室⑤
 [市立社会福祉センター]

26日(日) アイフォン講習会⑱⑳
 [浪速区民センター]

29日(水) 点訳奉仕員養成講座④
 [市立社会福祉センター]

2月

3日(月) ヨガ⑪

[長居障がい者スポーツセンター]

- 5日(水) 点訳奉仕員養成講座⑤
[市立社会福祉センター]
- 8日(土) 防災セミナー
[市立社会福祉センター]
- 10日(月) 点字講習会⑧
[市立社会福祉センター]
- 12日(水) 点訳奉仕員養成講座⑥
[市立社会福祉センター]
- 13日(木) 国語教室⑥ 閉校式
[市立社会福祉センター]
- 19日(水) 点訳奉仕員養成講座⑦
[市立社会福祉センター]
- 26日(水) 点訳奉仕員養成講座⑧
[市立社会福祉センター]
- 3月
- 2日(日) 大視協寄席 [中央区民センター]
- 3日(月) ヨガ⑫
[長居障がい者スポーツセンター]
- 5日(水) 点訳奉仕員養成講座⑨
[市立社会福祉センター]
- 10日(月) 点字講習会⑨ 閉講式
[市立社会福祉センター]
- 12日(水) 点訳奉仕員養成講座⑩ 閉講式
[市立社会福祉センター]
- 21日(金) ピアノとギター
[長居障がい者スポーツセンター]



訂正とお詫び

本紙令和6年12月号「フォークダンス同好会からのお誘い」の中で、「参加費

無料」と掲載いたしました。正しくは、見学は無料ですが、同好会に入会後は会費が発生いたします。訂正してお詫び申し上げます。

大阪メトロ 遠隔案内システムの第2期導入

大阪メトロ御堂筋線・千日前線・堺筋線で、すでに一部の駅に導入されている遠隔案内システムの改良版が、2月14日(金)より四つ橋線・中央線等の23駅30改札口に拡大導入されます。その後、3月下旬頃まで駅員による説明も行った上で、改札の遠隔案内化(駅長室に駅係員常駐)が行われることとなります。

導入改札等の詳細については、大阪メトロホームページをご確認ください。

あはきに関する情報、 伝達・共有化

あはきに関する正確な情報をより早く伝達・共有するために、三療協では数年前からメーリングリストを運営しています。このメーリングリストをより有効に活用していくために、多くのメンバーの参加を募っています。大視協会員であるか否かは問いません。視覚に障害を持つ施術者ならどなたでも、三療協担当までメールでご連絡ください。

担当：奥田伊佐男

メール isao.okuda@daishikyo.org

編み物クラブへのご案内

手編みを始めませんか？初めての方には、先生からの手ほどきがあります。活動内容は以下のとおりです。

活動日 第2・4水曜日（毎月2回）

時間 10時から15時

会場 大阪市立早川福祉会館

交通 大阪メトロ谷町線 駒川中野駅

部員数 現在6名

部費 月額2千500円

一度も出席できなかった月は1千円

12月から3月の4か月間は無料

入部費 大視協非会員のみ 500円

問い合わせ 大視協事務局

電話 06-6765-5600

見学は事前に連絡をお願いします。

入部希望 田熊佳子(たくま よしこ)

電話 06-6636-2213



編み物クラブの皆さん。作品と一緒に。
前列左から、加藤さん、阪上先生、田熊さん、
後列左から、伊藤さん、渡慶次(とけし)さん、
中世古(なかぜこ)さん、佐藤さん



**編集
ノート**

今年は、万博があります。大阪は、いつもとは違った1年になりそうです。◆ですが、南海トラフ地震の恐怖は毎日の生活に重い影を落とし続けることでしょう。社会もまた、予断を許さない状況です。そうではありますが、ストレスを溜め込まず、したたかに生きていくことです。◆もっか令和7年度の事業を計画中です。実施希望のイベントなどがありましたら、会員、非会員に限らず、提案してください。楽しい集いにしていきましょう。（川越）

「大視協ジャーナル」1月号 第535号

発行日：2025年（令和7年）1月15日

発行所：一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

住所：〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

電話：06-6765-5600

ファックス：06-6765-2554

営業時間：9時30分～17時30分

ホームページ：<https://www.daishikyo.org/>

広報メール：daisikyo-koho@heart.ocn.ne.jp

事務局メール：soumu@daishikyo.org

郵便振替口座：00970-1-9627

発行人：川越利信

定価：1部150円（送料共）

**EXEO
TECH**

行きたいときに行きたいところへ
視覚障がい者誘導システム

「シグナルエイド」

自立生活支援用具給付対象品
歩行時間延長信号用
小型送信機

**利用
拡大**

- (1) 交通弱者感応信号機に
- (2) 音声ガイド操作用発信機に
- (3) 新製品「メロガイドホーム」に

株式会社エクシオテック（前：池野通建株式会社）

〒540-0026 大阪市中央区本町 2-2-10 エクシオ大阪内本町ビル5F

TEL.06-4301-3269

<http://www.exeo-tech.co.jp>

大視協ジャーナルの無断転載を禁じます